

「これからの東村山」

中学校3年 柴田 真司

僕は、これからの東村山では何かアピールするものがあるかと思っています。

そこで、東村山ではうど...

みんなで創る、みんなの東村山

「みらいのひがしむらやま」「ぼくたち、わたしたちのひがしむらやま」「こんな学校があったらいいな」

「未来の東村山」

小学校5年 平澤 はるの

私は、東村山が好きです。なぜかという、鳥の声が聞こえて、緑が多くて、夏にせみの声がいっぱい聞こえて、秋には、草原でコウロギの声が聞こえ、冬には、しも柱をふみながら学校へ行く、自然がいっぱい残されているのが好きです。

そして、未来はきっと、この自然が残されていると思います。それだけではな...

「私の夢と東村山」

中学校2年 山中 美和

私の夢は、通訳ガイドになることです。世界中の人々に日本の名所を案内できる素敵な仕事だと思っています。この夢が叶ったら、私には、もう一つ夢があります。それは、通訳ガイドとして、大好きなこのまち、東村山を案内することです。東村山には、東京唯一の国宝である正福寺や、八国山の豊かな緑、美味いうどんなど、魅力はたくさんあります。しかし、このまちの良い所をほかのまちの人は知っていないのか。私は全然知られていないと感じています。実際私も、最近になって東村山三十景というのがあることを知りました。私は、将来の東村山のためにも、これらの魅力を最大限に発揮していかなければならないと思います。悔しいと思います。さて、今の私達には何ができるのでしょうか。些細なことでも良いのです。皆で考えることが大切だと思います。そこで私が考えたのはボランティアです。例えばゴミ拾い。まちがきれいになるし、友達も増えるし、友達に繋がると僕は思います。きれいなまちには行きたくないので...

また、うどんだけではなく、パンもつくり東村山ブランドとして東村山駅や久米川駅の近くのスーパーや販売店においてもらうのがいいと思います。そして、その東村山で作った小麦を印象づけるためにキャラクターを作ってみるのも一つの手です。

最近では物価の高騰で、輸入品の小麦が値上がりしています。しかし、これからはその中で輸入品ばかりに頼らず、市で小麦を生産していく必要があるのではないのでしょうか。

また、これから先、輸入品の小麦がもっと値上がりし、小麦でつくられた物を普段口にするのができなくなるかもしれない。そのためにも小麦を市で作れば何かあっても助かるかもしれません。

市で小麦をつくれれば、市全体の有益に繋がると僕は思います。

「これからのひがしむらやま」

小学校6年 齊藤 千尋

この様に考えれば沢山できてきます。まずは、私たち小中学生が東村山に対して、市の将来に対しての意識を高めることが必要です。私たちがやらなければ何も変わりません。いつか私の夢が叶う日が来ればいいなと思います。

今日、習い事に行く時、「タバコの吸いながら道を捨てないで下さい。お願いしています」と言う呼びかけをしていました。私には、その呼びかけを聞いて、未来の東村山はきれいな町でいてほしいなと思います。

分からは、このようにしてがんばって活動している人がたくさんいるからです。町は、公共物です。個人のものではありません。だから頑張ってゴミをすててほしいなと思います。な東村山市だと思っています。もう一つあります。元気にあいきつができる町という事です。私のかよってという学校には「あいきつ運動」という物があります。自分から元気よくあいきつをできるようにするための運動です。私は、この運動で自...



小学校2年 櫻田 麻那美



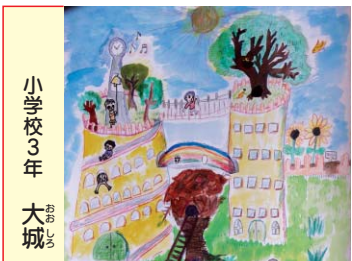
小学校1年 坂本 実来



小学校5年 柴田 怜



中学校1年 辻村 碧



小学校3年 大城 早紀



小学校3年 定方 勝輝

「わたしが市長だったら」

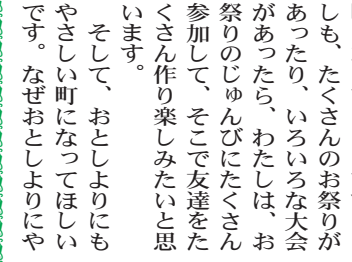
小学校4年 小峰 千采

わたしが市長だったら、東村山をよくするために、三つのことをやりたいと思います。

①「いじめのない東村山」 いじめは、人の心をきずつけることです。いじめられた人は、心がきずつき学校に行けなくなります。だから、みんなが楽しく学校に行けるようにしたいです。

②「ゴミのない清けつな東村山」 わたしが道を歩いているとき、よく、タバコ・ガム、食べた後のようなきなどが捨ててあります。それを見て、「気持ち悪いな」と思いました。だから、道を歩く人が気持ちよく歩けるようにゴミ捨てをしないように、よびかけたんです。

③「ふしん者のいない平和な東村山」 ふしん者がいると、「わたしは大じょうぶかしら?」ふしん者に会うかどうか。と心配します。遊ぼうと思っても、なかなか外に出られません。だから、みんなにやさしい町にしたいです。



小学校2年 島田 彩花

私の知り合いに、西宿はやし連というおはやしの保存会、舞をしている人がいます。おはやしは東村山に江戸時代から伝えられている市の文化財です。「おはやし」という言葉を聞くと、笛やたいこの音に合わせ、ひよっこやおたふくが踊るイメージがありますが、この他にも、お正月の獅子舞や、地域の老人ホームや小学校の楽し...

わたしが市長だったら、東村山をよくするために、三つのことをやりたいと思います。①「いじめのない東村山」 いじめは、人の心をきずつけることです。いじめられた人は、心がきずつき学校に行けなくなります。だから、みんなが楽しく学校に行けるようにしたいです。②「ゴミのない清けつな東村山」 わたしが道を歩いているとき、よく、タバコ・ガム、食べた後のようなきなどが捨ててあります。それを見て、「気持ち悪いな」と思いました。だから、道を歩く人が気持ちよく歩けるようにゴミ捨てをしないように、よびかけたんです。③「ふしん者のいない平和な東村山」 ふしん者がいると、「わたしは大じょうぶかしら?」ふしん者に会うかどうか。と心配します。遊ぼうと思っても、なかなか外に出られません。だから、みんなにやさしい町にしたいです。

「わたしたちの東村山」

中学校2年 島田 彩花

わたしたちは、東村山が大好きです。なぜかという、鳥の声が聞こえて、緑が多くて、夏にせみの声がいっぱい聞こえて、秋には、草原でコウロギの声が聞こえ、冬には、しも柱をふみながら学校へ行く、自然がいっぱい残されているのが好きです。

そして、未来はきっと、この自然が残されていると思います。それだけではな...

わたしたちは、東村山が大好きです。なぜかという、鳥の声が聞こえて、緑が多くて、夏にせみの声がいっぱい聞こえて、秋には、草原でコウロギの声が聞こえ、冬には、しも柱をふみながら学校へ行く、自然がいっぱい残されているのが好きです。

わたしたちは、東村山が大好きです。なぜかという、鳥の声が聞こえて、緑が多くて、夏にせみの声がいっぱい聞こえて、秋には、草原でコウロギの声が聞こえ、冬には、しも柱をふみながら学校へ行く、自然がいっぱい残されているのが好きです。

わたしたちは、東村山が大好きです。なぜかという、鳥の声が聞こえて、緑が多くて、夏にせみの声がいっぱい聞こえて、秋には、草原でコウロギの声が聞こえ、冬には、しも柱をふみながら学校へ行く、自然がいっぱい残されているのが好きです。

わたしたちは、東村山が大好きです。なぜかという、鳥の声が聞こえて、緑が多くて、夏にせみの声がいっぱい聞こえて、秋には、草原でコウロギの声が聞こえ、冬には、しも柱をふみながら学校へ行く、自然がいっぱい残されているのが好きです。

